

## “ONKYO”ブランドの補聴器、国内出荷台数 10 万台を突破

オンキヨー株式会社（所在地：大阪府中央区、代表取締役社長：大舘 宗徳、以下「当社」といいます。）は、“ONKYO”ブランドのデジタル補聴器の出荷台数が、2023年1月18日に国内累計10万台（両耳セット商品は2台と計数）を突破しましたことを、お知らせいたします。



当社は、世界で最も高齢化の進んでいる国の一つである日本において、「聴こえ」にお悩みの方をサポートさせて頂くべく、他社との事業提携の下に「聴こえサポート」事業に参入いたしました。2019年2月に「聴こえサポート」商品の第一弾として“ONKYO”ブランド補聴器 OHS-D21 が、2020年9月には第二弾として“ONKYO”ブランド補聴器 OHS-EH21 が、また2022年9月には第三弾として“ONKYO”ブランド補聴器 OHS-D31 が発売され、その音の明瞭さ、雑音の少なさや使いやすさ等について多くのお客様からご好評を頂き、その国内出荷台数は累計10万台を超えるに到りました。

当社はこれからも、音にこだわる“ONKYO”ブランドとして、お客様の日常生活を豊かで楽しくお過ごしいただくためのサポート・ご提案をおこなってまいります。

【関連 URL】 <https://onkyo.net/hearing-aid/>

※このリリースに関するお問い合わせ先※

・報道関係の方：オンキヨー株式会社

開発部 知的財産課 多根：yasuyuki.tane@jp.onkyo.com

※当社では、新型コロナウイルス感染防止のため、テレワークを実施しています。お問い合わせの際は、メールにて担当までご連絡下さいますようお願い申し上げます。